



令和6年 6月号 園だより

—教育目標—
元気な子ども
明るい子ども
考える子ども
思いやりのある子ども

江戸川区立船堀幼稚園 園長 小澤明子

～安心・安全のために～

木々の緑が濃くなった園庭で、子どもたちは遊具やボール、砂場、虫探しなどで体を動かして楽しく遊んでいます。転んでひざをすりむいたり、急に熱が出たりする子どもたちを支えているのは養護指導員です。けがや病気の手当てはもちろん、濡れた衣服の着替えなどもお願いしています。職員室の一角にある保健室で、泣いたり不安になったりする子どもたちにやさしく対応をする姿にいつも感心しています。定期検診や身体測定のアとは丁寧に状況を確認し、必要に応じて保護者にお伝えしています。実は看護師免許を持っている職員がいる園は都内の公立園でも数少ないのです。健康についてのご相談など、かかりつけ医の次に頼りにしていただきたいと思います。

そして主事さんは掃除や花壇の手入れ、給食配食の準備など仕事は多岐にわたります。ピワやカキ、キウイなどおいしく収穫できるように手入れします。広くて樹木が多い園庭の整備は大変です。時には子どもたちが遊べるように落ち葉を残したり、オシロイバナやヨウシユヤマゴボウなど遊びに使う草を抜かないようにしたりします。幼稚園ならではの仕事です。

介助員や事務職員も含めて、共通していることは全力で子どもたちを支えていることです。なぜなら毎日楽しく元気に遊んで、成長していく子どもたちを見るのがうれしいのです。そして船堀幼稚園のことが大好きだからです。これからも安心・安全のために教職員力を合わせてまいります。幼稚園公開や見学説明会など、保護者や地域の皆さんに見ていただき、お気づきの点がございましたらお知らせください。



年少組 新聞紙を破いて遊んじゃえ！



年少組 忍者の修行で輪をくぐる



年長組 千葉市動物公園に行きました



空き箱で作った動物に色塗り